

Life
Support
TEDAKO

QSK

令和4年 4月 No.235 発行部数2,000部
NPO法人ライフサポートてだこ 代表/嵩原 満
〒901-2126 沖縄県浦添市宮城3-13-12
Tel. 098-875-2557 Fax. 098-875-2666
E-mail: lstedako@yahoo.co.jp HP: <http://www.lstedako.com/>

ひだまり通信

卒業&入学おめでとうございます！

この度ご卒業・ご入学を迎えた児童の皆様、
並びにご家族の皆様、おめでとうございます！
お別れの寂しさ、そして新たな出会いへのワクワクなど複雑な感情が入り乱れるこの頃です。
無限の可能性を秘めて未来へ羽ばたいて行く児童達を見ると微笑ましい気持ちです。

児童のこっこ卒業で寂しい気持ちはありますが、4月から新しい児童も増え賑やかになったこっこです♪

みんなの未来に幸あれ！



インスタも更新中！！

毎月ひだまり通信のご愛読を感謝いたします。今後も配信ご希望の方は、下記のいずれかの方法で返信のご協力をお願いいたします。

- ・電話：098-875-2557
- ・FAX：098-875-2666
- ・メール：lstedako@yahoo.co.jp



KOKKODEI

☆☆ 求人募集 ☆☆

主任介護専門員、介護支援専門員、保健師・看護師、社会福祉士

勤務時間：8時30分～17時30分 休日：土・日・祝日・その他

賃金：205,000円 ～ 300,000円（交通費別）

一緒に働いてみませんか？

いつか居宅介護支援（ケアマネ）で起業を考えている方も一度遊びに来てください！！

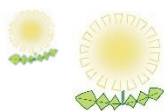
小規模多機能ホーム あん日記

素敵な日々。新たなチャレンジ

新年度が始まりました。今年も利用者さんや職員、地域の方々と共に笑顔の絶えない活動を行っています！たくさんの方々のおかげで「おじいおばあ駄菓子屋」は開店3年が過ぎ、YouTube「おばあTube」も2年目に突入しました。ありがたいことに、登録者2500人を達成し、利用者さんのファンの方々からの温かいコメントに元気とやる気が湧いております。

今年度はあんの新たなチャレンジで、「畑プロジェクト」「物作りプロジェクト」が決定しました。利用者さんと花や野菜を育て販売したり、利用者さんの特技を活かした物作りをして地域に出かけていく予定です。“利用者さんオリジナルグッズ作成”も密かな目標です(*´▽`*)

さあ！小規模多機能ホームあん、今年度も福祉を通して沖縄の幸せを創造し続けます。全ての人が愛する街でいつまでも自由に安心して過ごせるようにお手伝いします。皆さまよろしくお願いいたします。



地域包括支援センターライフサポート



地域包括支援センター受託から1年が経過しました。

地域包括支援センターとは、分かりやすく一言で表現すると、「65歳以上の高齢者の総合相談窓口」となっています。65歳以上の高齢者に関わらず、地域の方が気軽に相談できるような窓口を目指し日々、地域の方が住み慣れた地域で生活できるように見守りも行っています。

この1年間、コロナ禍の中で、地域の方の困りごとで多かった一例として、「外出して体を動かしたいけど、コロナ感染が怖くてできない」とのことでした。外出機会の減少に伴い筋力低下が著しく、歩いている途中で転倒して足を骨折する方など多くみられます。対策としては、自宅でできるラジオ体操や近隣のウォーキングなどを週3回程度30分することで筋力維持も保たれると思いますので、年齢に関わらず皆さんも試してみてください。

最近では、高齢者を狙った「消費者被害」も多く、庭の草むしりをして高額請求される被害報告もあり、訪問販売での売りつけ被害も報告されているため、なにかあれば消費者生活センターなどへの問い合わせも早急にすることが望ましいです。

浦添市地域包括支援センターライフサポート 多良間真高

♪ スマイル通信 ♪ from デイサービスセンターえん

☆☆☆☆☆☆ ひな祭りのおやつは…？ ☆☆☆☆☆☆

皆さんが楽しみにしている時間…そう、おやつです！！★

えんでは、おやつ時間にコーヒーとお菓子を提供しています。

この日は“ひな祭り”だったのだなんと！職員が“菱餅風ゼリー”を手作りしました🌸🍀

「これ作ったの?!」「美味しいさあ〜」と皆さん大喜びでこの笑顔です(*´艸`)

来年のひな祭りまでにはコロナが落ち着いて、利用者さんと菱餅作れたらいいなあ〜💬



オレンジめーる

By ヘルパーステーションりん

ヘルパーステーションりんのに就職して
1年たちました！これからも頑張ります!!

ヘルパー（訪問介護員）は在宅生活を続けるうえで支援を必要とする方や、そのご家族様を支える一番身近な存在です。これからも自立した生活が送れるように支援していきます。

私は福祉の専門学校を卒業してすぐにりんで働かせてもらったのですが、働く前と一番変わったことは生活です。お風呂に入る、ベットに横になる、起き上がる、トイレに入る時等に関わらせてもらっている利用者さんを思い出します。その時に利用者さんの立場になって行動してみたり考えたりすることによって気付けることがあります。

その気付きが全てプラスになるとは限りませんが、意識しなくても自分の日常に自然と利用者さんの立場になって考えることができるようになったことが一年を通して成長できたことではないかと感じています。 當山 憲弘



幅広い年齢層のヘルパーさんが頑張っています!!ヘルパーステーションりんと一緒にお仕事始めませんか？

特定非営利活動法人ライフサポートてだこ設立趣旨書

創業者、松本と友寄の二人が、浦添市の福祉、介護の未来を想像した青写真をもとに“特定非営利活動法人 (NPO 法人) ライフサポートてだこ設立計画・私たち一人ひとりが何をしたいのか、何ができるのかを考える。私たち自身が計画し、行動し、自分たちらしい街を作っていく”が転がり始めました。

平成 14 年 1 月、特定非営利活動促進法 (NPO 法) ができて数年のため、設立方法から学ぶ勉強会を数名ではじめました。できるだけ多くの方に作成プロセスにご参加いただきたいという思いから、法律や申請に特別必要ではありませんでしたが、短い期間で数多くの勉強会を開催し、定款などの書類も「内示会」と称する会合をもち作成を行いました。

平成 14 年 5 月 13 日 NPO 法人 (認証申請準備中) ライフサポートてだこ設立総会が行われ、設立趣旨書により特定非営利活動法人設立の旨を提案し、審議の結果、全会一致で可決されました。

平成 14 年 8 月 14 日 “特定非営利活動法人ライフサポートてだこ” が正式認証されました。

設立趣旨書

私たちは幸福になることを願って毎日を生きています。そして、毎日の多くの時間を仕事という形で費やしています。その人生の非常に大きな割合を占める仕事の時間を自分の生きがいや喜びにすることができれば、それはどれほど楽しいことでしょう。もしかしたら福祉と呼ばれる仕事は、それが可能な素晴らしい職業なのではと私たちは考えています。誰かの力になれることを自らの喜びとし、誰かの笑顔を私たち自身の幸福にする。お互いに生かし生かされ、共に笑い、泣き、生きる「共生」という理想の実践が、福祉という仕事なのだと私たちは信じています。

誰かの笑顔が私たちの笑顔になり、一人の喜びを全員の喜びとする。誰もが自由に幸福を追求し、お互いに尊敬し感謝し連帯していくことが、地域共同体としての力になる。そんなチームを作り上げるため、私たちは NPO 法人を設立することを決意しました。私たちの街・浦添市で、いのち、生命、人生、生活、元気などの意味を持つたくさんの「ライフ」を支えていきたいという願いを込めて「ライフサポートてだこ」という名称にしました。私たちが目指すものは、自分たち自身が納得のいくサービスを提供することで、その対価を得るプロフェッショナルな集団であり、「ビジネス」と「愛」と両方を複合した「究極のサービス業」なのです。

私たちの夢がこの街の明日を変えるとまっすぐに信じて、本日、ここに特定非営利活動法人「ライフサポートてだこ」の設立を宣言します。

最新情報はライサポ
ホームページを
CHECK! ⇒⇒⇒



LINEは
こちら⇒⇒



小規模
多機能ホーム
あ ん ⇒⇒

